

## 6年生 ジャブシャドウイング事前学習

来る1月30日（火）、本校の6年生は、宜野座村地域型就業意識向上事業の一つとして、宜野座村観光商工課と（株）ケイオーパートナーズのご協力のもと、「ジョブシャドウイング」を実施します。「ジョブシャドウイング」とは、児童が働いている大人の景のように寄り添って観察する学習です。仕事を学ぶというよりは、働いている人に焦点をあて、「この人はなぜここで働いているのかな？」とか、「なぜ、この仕事をつづけているのかな？」というその人の仕事に対する思いを子ども達に学習してほしいというものです。子ども達にとっては、キャリアを実感できる学習となります。

1月24日（木）に、（株）ケイオーパートナーズの照屋愛海さんを講師にお招きし、事前学習会を開催しました。そこでは、1観察のポイント 2マナーについて、学習を深めました。

講師の照屋さんは、「まず初めに『ジョブシャドウイング』は、『目標を持って、将来の職業・進路選択ができるように、さまざまあ職業や働く人の思いを知ること』『自分のことをきちんと伝えるコミュニケーション力をつけるために、多くの大人と関わること』の大きく2つの目的があります。6年生がこの『ジョブシャドウイング』を実施できるのは、多くの宜野座村の大人が皆さんの事を考え、多くの人が協力してくれています。だから、『ありがとう』の感謝の気持ちをもって、態度（行動）でしっかり伝えていくことが大事である」とお話ししていました。引き続き「そのために、5つのお願いをお話ししていました。①積極的に参加しましょう。②ほかの人の意見もよく聞きましょう。③時間を意識しましょう。④返事や挨拶は元気よく、心を込めて行いましょう。⑤失敗を恐れずにトライしてみても身につけていきましょう。

働く人を『観察』するの『観』はみる、『察』はさっするで、考えて答えを出すことです。働く人のあいさつの仕方、コミュニケーションの取り方、チームワークの築き方、仕事への想い、仕事への取り組み方など、細かく観察して、考えてみてください。そしてわかったことを観察シートに記入してください。

協力してくださる方々と接するためには、マナーを身につけることが必要です。マナーは『思いやりの気持ち+行動』です。その一つに『あいさつ』があります。『あいさつ』のポイントは①自分から先にあいさつする。②相手に聞こえるような声であいさつする。③相手の目を見て明るくあいさつする。の3つがあります。次に『お辞儀』があります。『お辞儀』のポイントは①正しい立ち方で行う（背筋を伸ばす・足をそろえる・手をそろえる・顔を正面・あごは床と平行・目線はまっすぐ）②背筋を伸ばしたまま行う③腰を折り曲げるようにお辞儀する。④頭だけのお辞儀にならないようにする。⑤目線は1.5メートル先を見る。の5つがあります。

『名刺交換』するときのポイントは、①名刺は名刺入れの上に乗せる。②自分の名刺は名前を相手が読めるように向ける。③相手の名刺を受け取る時は、名前に指がかからないようにする。④名刺を丁寧に扱い、曲げたりしない。」というお話ししていました。6年生はペアを組んで、「あいさつ」と「お辞儀」を行いました。ごこちない中にも一生懸命練習していました。その後、自分で作った名刺を手に、「名刺交換」の練習もしました。実際に何度もやっていくと身につくことなので、ぜひ、お家でも子ども達の「あいさつ」「お辞儀」「名刺交換」をみてあげてください。きっと、上手にできることにびっくりすると思いますよ。

実践を通しての事前学習会でした。講師をしてくださった、（株）ケイオーパートナーズの照屋愛海さん、補助をしてくださった、宜野座村観光商工課の当真由香さん、新里すみれさん、本当にありがとうございました。



写真7 事前学習の様子



写真8 講師と一緒に